

高齢者こころのケアセンター相談室 ニュースレターNo. 83

2月18日は愛媛県看護協会の中予地域の「認知症の人と家族の会」の集いがありました。中予地域の集いは毎月第2月曜日午後1時～3時に開かれています(祝祭日は変更あり)。3月は11日予定です。中予代表の門屋先生が2月に砥部病院来院され、京都で開催の電話相談員養成講座のご紹介を受け、中平相談員が受講します。

節分行事をしました。



春の始まりは「節分」ですね。今年も鬼が登場！各フロアで豆まきをしました。今年はフロアスタッフも鬼となり、「ももいろおかめクローバーZ(?)」が患者さんと一緒に退治をするバージョンと節分小芝居バージョンで豆まきを楽しくおこないました。

一陽病院見学

平成25年1月30日に高知県須崎市の一陽病院と地域包括支援センターがセンター見学に来院されました。院長先生、看護部長さんを始め8人の方です。遊びリレーションや詩吟、ウクレレの時間にも参加されました。



アンサンブル・ローズマリーの演奏会



平成25年2月22日(金)弦楽四重奏の演奏会がありました。今回は司会もローズマリーの方がして下さい、馴染みのある歌をいっしょに口ずさみながら、演奏を楽しみました。最後には、砥部病院の歌「麻生春秋」を弦楽四重奏に合わせてフロアの皆さんと合唱しました。

奏に合わせてフロアの皆さんと合唱しました。

すてきな演奏会をありがとうございました。また来てください(* ° °*)



久万高原町「パーソンセンタードケア講演会」

「地域で認知症を考えるフォーラム」



平成25年2月1日と2月13日いずれも久万高原町役場にて、上記の会が開かれ、中城有喜センター長が「パーソンセンタードケア」について講演、また久万高原町立病院での診療活動についてパネラーとしてお話をしました。各会とも

100人前後の方が参加してました。センター入院患者さんの約1割は久万高原町出身の方です。近隣地域との関わりについても大切にしています。

平成25年2月17日には愛媛大学にて120人の認知症ケア専門士の会が開かれました。この会の状況は、2月19日には愛媛新聞記事に掲載されました。

平成25年2月12日には、小野薬品のホームページ掲載取材がありました。院長、センター長、センター2階清水師長、中平相談員が出ます。一度チェックしてみてください。

平成25年2月から、尾上幸相談員が新しく赴任しました。これから認知症疾患医療センターなどの事業が開始するため、センター長に2月12日には勉強会を開いていただきました。今後も研鑽を深めて行きたいと思います。



今年も愛媛マラソンの時期がきました。



今年も愛媛マラソンに砥部病院職員が参加しました。参加者全員が時間内に完走しました。

一番速かったのは、昨年同様事務所の和田梓さんです。左記の写真は、センターOT 藤田さんと厨房の職員が、センター長の応援に応じているところです。

みんながんばりました！

砥部病院高齢者こころのケアセンター 相談室（文責 武田）

相談員:中平(512)・岡田(513)・武田(516)まで
お気づきの点がありましたら、ご連絡ください。

